

広報 にしあいづ

新たな旅立ちのとき

3月23日、西会津中学校の卒業式が行われ、59名の卒業生が晴れやかな表情で、通いなれた校舎を後にしました。



主な内容

- 平成22年度総合計画に基づく
重点的な取組み……………P2~3
- 新たな体制でスタート……………P4~7
- 3月定例会議会報告……………P8
- 小学校の耐震診断が完了……………P9
- おめでとう！新1年生……………P9
- 各分野で活躍した児童生徒を表彰……………P10

Nishiaizu NO.618

2070 4月号
(平成22年)

編集と発行 福島県耶麻郡西会津町役場
☎0241-45-4536 (企画情報課)
Eメール kikaku@town.nishiaizu.fukushima.jp
<http://www.town.nishiaizu.fukushima.jp/>

「みんなの声が響くまちにしあいつ」の実現に向けて

平成20年4月1日に施行された町の憲法である「まちづくり基本条例」のもと、「町民との対話」「地域経済の均衡あるまちづくり」「みんなの声を聞く町政」を基本理念に掲げ、西会津の新しい時代を創るため、活力に満ちた豊かな町、町民の皆さんが夢と希望を持って「住んで良かったと思える町づくり」へ向けて、全力で町政運営に取り組んでいきます。

「豊かな人を育むまちづくり」

■子育て支援の充実

保育所に入所する二人目以降の保育料無料化のほか、保護者の出産や病気などの状況に応じ、保育所で一時的に児童を預かる「一時保育事業」を新たに実施します。

また、保育時間を、保護者の勤務時間に合わせ、午前7時半から午後6時までに変更するなど、保育サービスの更なる充実を図ります。

さらに、子育てサークル活動の支援や、子育て相談窓口を設置するなど、子育て支援の充実を図ります。

■学校教育の充実

安全で安心できる学校教育環境の充実を図るため、小学校の適正配置を推進します。

また、「児童生徒の学力及び体力の向上を図り「知・徳・体」のバランスの取れた子どもを育てます。

さらに、子どもが将来、社会の一員として生きていくために必要な「自ら考え行動し、問題を解決していける開拓者精神と自立心」を養う教育を引き続き推進します。

語学教育については、外国語

指導助手、国際交流員を配置し、語学教育の充実と国際理解の推進に努めます。

また、障がいのある児童生徒に対しては、学習支援員を配置するとともに、保育段階から支援します。

複式学級緩和対策では、非常勤講師を配置し、学習指導及び生徒指導の向上を図ります。

学校・地域・家庭の連携を強化し、家庭における正しい生活習慣を地域全体で育てます。

さらに、放課後等に子どもたちが安全に安心して活動できる場を支援する「放課後子どもプラン事業」を地域の方々の協力をいただきながら実施します。

また、「いわき市立曹田小学校」「沖繩県大宜味村」の児童生徒との交流事業を継続し、異なった地域の気候風土や生活習慣等を体験することによって、心身の健全な育成につなげます。

西会津高校の支援については、学校や県、保護者と連携し、子どもたちが望む魅力ある学校づくりを支援します。

町民の皆さんの学ぶ意欲が高まるような各種講座や、出前講座の開催などにより、学びの環境を充実していきます。

■スポーツ活動の推進

スポーツ環境の整備をはじめ、

スポーツ団体や少年団等への支援を推進します。

■芸術文化活動の推進

地域の宝、町の誇りである伝統文化や自然、歴史などの見直しや本町独自の創作和太鼓の創設などを行います。

また、民俗芸能の保存・伝承をはじめ、廃校校舎などで様々な催しや展示を行い、郷土の歴史や芸術作品に触れる機会を設けるとともに、芸術村事業による芸術文化の薫り高いまちづくりを進めます。

豊かで魅力あるまちづくり

■農林業の振興

認定農業者の育成と新規就農者の確保、集落営農組織の育成などによる担い手の育成、耐雪型パイプハウスリース事業による園芸作物や、菌床しいたけ等の施設整備支援など、農林業経営の改善を推進します。

平成22年度のパイプハウスの導入については、規模拡大や新規参入等の希望があることから園芸作物については10棟程度、菌床栽培用については3棟程度の整備を計画しています。

水田農業については、新年度から「米戸別所得補償モデル事



業」が始まりますが、米依存の農業経営から園芸作物を取り入れた複合経営への転換を推進するため、健康な土づくりの推進と農産物生産・販売の支援、特産物の掘り起こしや新規農産物導入の検討、農林産物加工施設の設置による農林産物の産地化・ブランド化を推進するとともに、高付加価値化を目指します。

林業の振興については、短期的には、特にシイタケ出荷額の1億円達成を目指します。

また、長期的には、本町の林業再生に向けた計画づくりや、体制づくりを関係者の皆さんとともに進めます。

有害鳥獣対策については、「町ニホンザル保護管理事業計画」

に基づき、被害防止対策と捕獲活動による被害拡大の防止に努めます。

■商工業の振興

道の駅を商業活性化の拠点として、ふるさと自慢館との連携などにより既存商店街への誘客を推進します。

さらに、テレワークセンターの活用や、農商工の連携による新たな視点からの産業振興と、インターネットを活用した産業振興を図ります。

経営支援では、町中小企業振興資金の融資枠を1億2,500万円とし、町内企業の経営安定化に向けた支援を図ります。

雇用対策については、一人でも多くの雇用の場を確保するた



め、引き続き雇用対策に積極的に取り組んでいきます。

また、新たな取り組みとして

「職業紹介所」を開設し、地元企業の求人情報を収集・提供し、きめ細かな雇用対策を進め、厳しい雇用情勢の改善を図ります。

■観光の振興と

地域資源活用

「西会津元気グリーンツーリズム協議会」を核として、体験・滞在型のグリーンツーリズムを推進します。

また、銚子の口などの自然資源や、大山祇神社・鳥追観音など既存観光資源の情報発信に努めます。

■定住と交流の促進

農業体験や健康づくりなど、本町の特徴を活かした交流を推進し、地域の活性化を図ります。

また、交流の場として、さゆり公園周辺施設や遊休施設、空き家などを活用し、定住・二地域居住を促進します。

さらに、住毛園地分譲の推進、町営住宅等の利用促進により、定住人口の増加を図るとともに、若者の定住を促進するため、結婚祝金の支給などの結婚対策を推進します。

■情報化の推進

ケーブルテレビ施設のデジタル化の推進や携帯電話通話エリアの拡大により、ICTを利用

した行政サービスの向上を図ります。

また、インターネットを活用

した地域経済の活性化と雇用の創出を目指し、農林産物の生産におけるICTの活用などを推進します。

さらに、パソコン講習会の開

催など、ICTを活用した人材育成を進めます。

人と自然にやさしい まちづくり

■健康づくりの推進

保健・医療・福祉の連携を強化しながら、運動の習慣化や食生活の改善など、総合的な健康づくりを進め、脳血管疾患や糖尿病、がんの予防対策として健康寿命延伸事業を推進します。

また、若い世代の生活習慣病予防や健康運動の推進、栄養指導などを強化するほか、精神保健事業による心の健康対策を進めます。

■医療体制の整備

診療所の医師等の確保をはじめ、医療機器や施設の計画的な整備などにより、町民の皆さんが安心できる体制の整備を図ります。

■福祉の充実

高齢者が安心して生活できる

よう、在宅福祉サービス事業、介護予防・生活支援事業等の充実を図ります。

また、認知症サポーターの養成、地域ネットワークの整備により地域ぐるみの支援体制を整備します。

■交通体系の整備

町民バスについては、高齢者や障がい者、子どもなどに配慮した運行と、観光などのまちづくりの取り組みと連携した運行を引き続き検討します。

また、バス未運行地区の解消に向け、新たに、弥生、小杉山、大滝の3集落に、週1回、町民バス幹線までの連結バスを運行し、交通弱者の通院時などの足の確保を図ります。

さらに、野沢坂下線についても、平日の便を一旦増便するなど西会津高校の生徒や町民の利便性の向上を図ります。

■道路網の整備

交通利便性の向上、地域活性化の観点から、西会津町縦貫道路等の整備を引き続き進めるほか、改良が必要な町道については、優先順位をつけ、計画的に整備を進めます。

■克雪と利雪

雪に強いまちづくりに向けて、道路除雪により冬期間の交通を確保するとともに、高齢者世帯

等の住宅除雪を支援する除排雪協力員との連携強化と、ボランティア組織の拡大を図ります。

■上・下水道の整備

水道施設については、設備の改修をはじめ、老朽管の更新により安全安心な水道水の安定供給に努めます。

また、水道未普及地区については、要望等に基づき整備可能性の調査を進めます。

下水道については、特定環境保全公共下水道・野沢処理区、個別排水処理施設の整備を進めます。

■快速環境づくり

環境保全に係る施策を総合的に推進するため、基本計画等の策定に取り組みます。

また、地球温暖化対策推進法に基づく実行計画を策定し、役場の事務事業から排出される二酸化炭素などの削減に向けた取り組みの推進を図ります。

■安全・安心なまちづくり

地域での防火・防災訓練の実施による効果的な啓発活動を進めるとともに、消防団・消防支援隊・女性消防隊の育成と連携強化のほか、防火水槽や小型動力ポンプなど消防施設・設備の計画的な整備を進めます。

新たな体制でスタート!!

役場の組織が4月1日から新しい体制に変わりました。今回の組織の見直しは、町民の皆さんに「わかりやすい」、「利用しやすい」組織を目指して見直しを行ったものです。本号では、その概要についてお知らせします。

平成22年4月 機構改革

利用しやすい窓口について

今回の組織の見直しでは、役場組織を見直す作業に合わせて、町民の皆さんが利用する窓口環境を向上させるため、本庁舎1階に新しいカウンターと椅子を設置しました。

従来に比べて、低いカウンターを設置し、新たに椅子を置いたことで、窓口で用事を済ます際に、ゆったりとできる空間をつくりました。

また、窓口を利用する際のプライバシーを保護するため、各窓口に仕切りを入れることにしました。

北庁舎は、農業、林業に関係する町民の皆さん、商工業や地域振興に関係する町民の皆さんが来庁しやすい環境にするため、1階に農林振興課と商工観光課を配置し、建設、上下水道の業務を担当する建設水道課を2階に配置しました。また、新たに健康福祉課健康支援係の職員を役場南庁舎に配置し、本庁舎の機能強化を図りました。

新組織と改正内容について

今回の組織の見直しでは、町民の皆さんが、役場を利用する場合、また、役場に問い合わせをする場合に、わかりにくかった部分を修正し、わかりやすい組織体制を構築しました。

新たな組織は次のとおりです。

■本庁舎1階

町民税務課

町民生活業務と税務業務を統合し、一カ所で戸籍関係と税務関係の証明が取れるワンストップサービス体制を導入しました。

また、町民生活に密着する交通対策業務（バス、JR等）を担当するようにしました。

健康福祉課

従来どおり変更はありません。

総務課

税務業務を町民税務課に統合しましたので、総合業務、財務業務、行政管理業務のみの課となりました。

出納室

従来どおり変更はありません。

■本庁舎2階

企画情報課

町の総合計画を推進させる企画業務に、町民の皆さんの声を聞く広報・広聴機能を加え、新しい体制を導入しました。

また、情報政策業務、ケーブルテレビ業務を行う情報政策室を新たに設け、企画情報課内の組織として位置付けました。

議会事務局

従来どおり変更はありません。

■北庁舎1階

1階と2階の入れ替え（旧経済振興課と旧地域整備課）を行い、旧経済振興課は商工観光課と農林振興課に分割しました。

商工観光課

商工観光業務の推進、地域振興業務の推進体制を強化するため、新しい課の体制を導入しました。合わせて、雇用関係の相談ブースを新設しました。

農林振興課

農業の推進、林業の推進体制を強化するため、新しい課の体制を導入しました。

■北庁舎2階

建設水道課

従来の体制をわかりやすい体制に再編し、町道等を管理する管理係、町道等を整備する建設係、上下水道業務を一体的に行う上下水道係の3係の体制としました。

■南庁舎

健康支援係（健康福祉課）

保健センターに常駐していた健康支援係の職員を役場南庁舎に配置し、本庁舎の機能強化を図りました。

■ケーブルテレビ放送センター

情報政策室（企画情報課）

企画情報課内の室として位置付け、従来の情報政策業務とケーブルテレビ放送業務を推進する体制としました。

■公民館

教育課

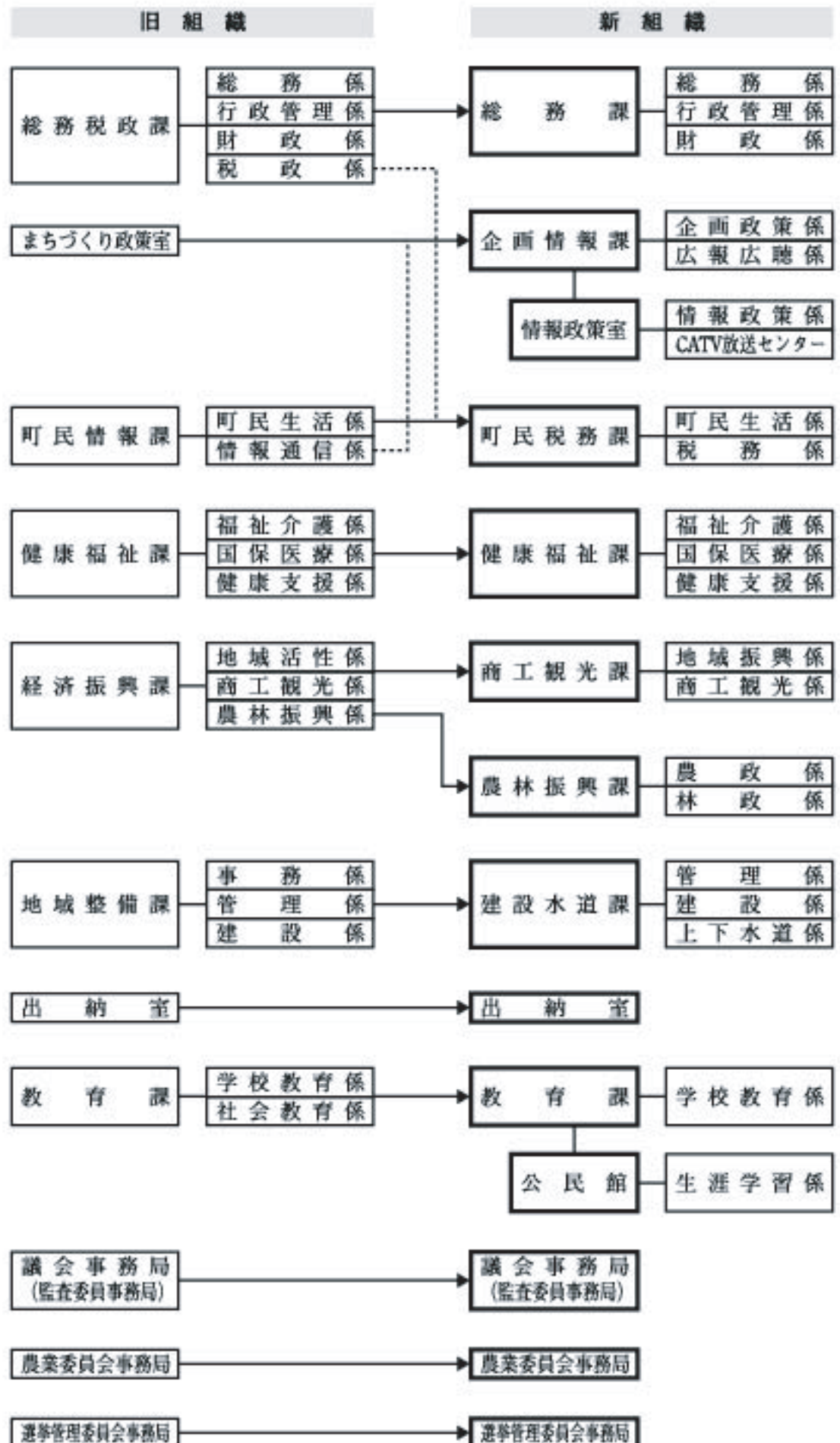
従来どおり変更はありません。

【問い合わせ先】

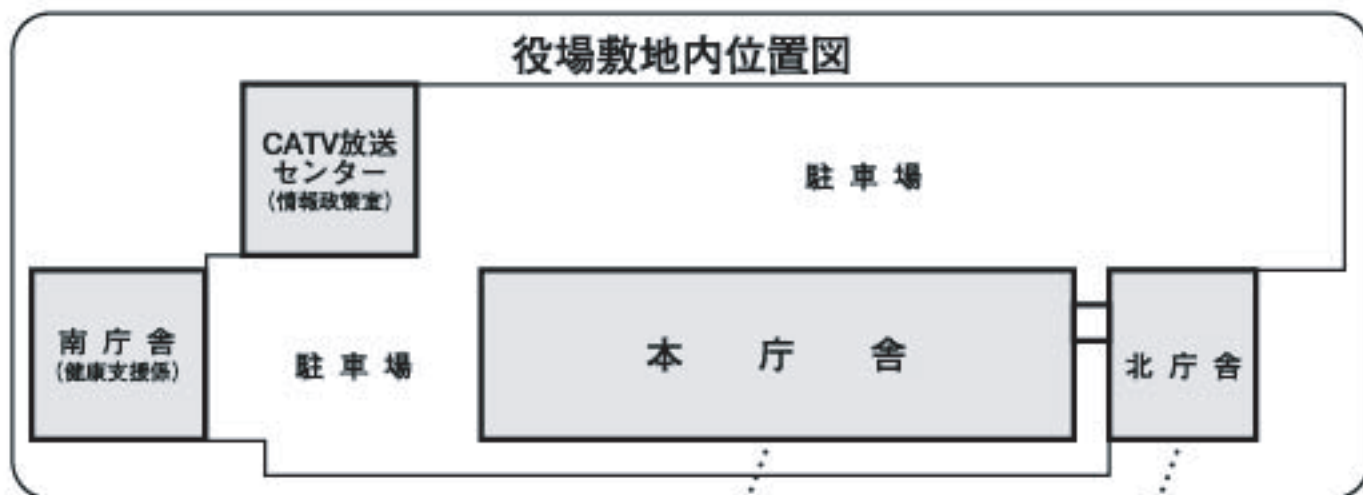
総務課行政管理係 ☎45-2211

行政組織図

今までの組織と新しい組織の対照表は、右の「行政組織図」のとおりです。
 職員の配置など詳しい内容は、後日、「西会津町役場庁舎内図」を全戸に配布しますので、
 そちらをご覧ください。

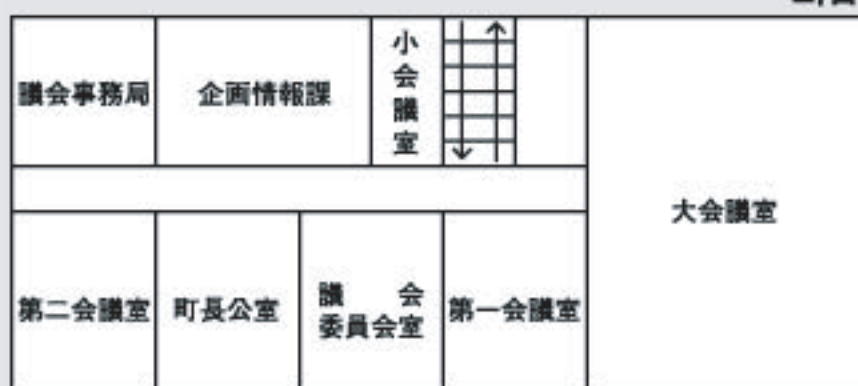


役場敷地内位置図



本庁舎配置図

2階



1階



北庁舎配置図

2階



1階



■本庁舎

総 務 課

☎45-2211

★総 務 係 (選挙管理委員会事務局)
人事、給与、秘書、法規、選挙

★行政管理係

行政機構、行政組織、行政改革、情報公開、個人情報保護、文書管理

★財政係

財政、町有財産、庁舎・公用車管理、財産区、物品購入、法定外公共財産

企 画 情 報 課

☎45-4536

★企画政策係

総合計画、過疎計画、辺地計画、特定非営利活動法人、エネルギー対策

★広報広聴係

陳情・請願受理、町政懇談会、町民提案制度、広報・広聴、町勢要覧、統計

町 民 税 務 課

☎45-2215 (町民生活係)
☎45-2212 (税 務 係)

★町民生活係

戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、防犯、交通安全、消防、防災、環境衛生、国民年金、畜犬登録、人権擁護、交通対策

★税 務 係

町税の賦課・徴収、税証明、家屋調査、申告納税相談、軽自動車の登録、納税貯蓄組合、字限図

健康福祉課

☎ 45-2214

★福祉介護係

生活保護、児童福祉、子ども手当、母子福祉、障害者福祉、高齢者福祉、遺族援護、介護保険

★国民医療係

国民健康保険(医療)、後期高齢者医療、高額療養費、子育て医療

出納室

☎ 45-2217

公金収入・支出、決算、物品保管

議会事務局 (監査委員事務局)

☎ 45-4537

議会の議事、会議録調製、議場管理、陳情・請願受理、常任委員会、監査

■北庁舎

商工観光課

☎ 45-2213

★商工観光係

企業誘致、テレワークセンター、工業、伝統工芸、商業、観光、観光物産振興・販売、雇用対策、未組織労働者、消費者行政、自然環境保全

★地域振興係

まちづくり・むらおこし、地場産業、芸術村、ふるさとまつり・雪国まつり、後継者対策、結婚対策、誘客・交流・定住促進、グリーンツーリズム、住宅団地分譲、道の駅、さゆり公園周辺施設管理

農林振興課

☎ 45-4531

★農政係(農業委員会事務局)

農業、米穀の需給、農業振興計画、農業担い手の確保、健康な土づくり、畜室管理、水産、畜産、国土調査、農地転用、農地貸借

★林政係

林業、森林整備計画、森林病虫害、特用林産物、鳥獣保護、保安林

建設水道課

☎ 45-4530(管理係)

☎ 45-4535(建設係)

☎ 45-4534(上下水道係)

★管理係

工事入札・契約、町道・河川管理、除雪、治山、砂防、地すべり対策、町営住宅、定住促進住宅、建築確認申請、都市計画、景観まちづくり、屋外広告物、農業用施設管理、林道施設管理

★建設係

公共用地取得、道路・橋梁・河川整備、農業土木事業、林道整備、災害復旧事業

★上下水道係

水道事業計画、下水道事業計画、水道・下水道使用料、水道・下水道施設管理、水道・下水道整備、浄化槽

●土地改良区については、従来どおり役場北庁舎1階に事務室を置きますので、お間違えのないようご注意ください。

■南庁舎

健康支援係 (健康福祉課)

☎ 45-4532

予防接種、感染症予防、検(健)診、健康寿命延伸事業、生活習慣改善指導、在宅健康管理システム、食生活改善指導、母子保健、歯科保健、精神保健、献血

■ケーブルテレビ放送センター

情報政策室 (企画情報課)

☎ 45-4461

★情報政策係

地域情報化施策推進、ホームページ、電子自治体推進、広域通信ネットワーク
★ケーブルテレビ放送センター
ケーブルテレビ、インターネット、IP電話、気象情報

■公民館

教育課

☎ 45-2216(学校教育係)
☎ 45-3244(生涯学習係)

★学校教育係

学校の設置管理、教育財産の管理、学校職員の任免・研修、学校給食、児童保育、交流事業

★生涯学習係

社会教育、生涯学習、公民館事業、西会津中学校図書館、青少年健全育成、国際交流、社会体育、スポーツ振興、文化芸術振興、文化財保護

公民館配置図



議会報告

3月12日から26日までの15日間を会期に開かれた3月議会定例会は、条例の改正や平成21年度補正予算、平成22年度当初予算など、提案された40議案のすべてを原案のとおり可決・承認し、閉会しました。

今月号では、町長からの主要事項報告と可決・承認された議案についてお知らせします。

町政主要事項報告

◆町総合計画実施計画の策定

新しい総合計画が本年4月からスタートすることに伴い、「実施計画」も新たに策定することとしました。新しい実施計画については、「みんなの声が響くまち・にしあいづ」を基本的な考えとし、基本構想・基本計画の体系に基づき、今後5年間を見直しながら、平成22年度から24年度までの3カ年分を策定しました。

今後の計画では、限られた財源の中で、各種施策の優先順位を十分に検討するとともに、財源の計画的かつ重点的な配分に努め、住民福祉の向上や、地域経済の活性化に配慮した内容としました。

◆小学校の適正配置の推進

町では、小学校の児童数の減少により複式学級が増加し、学校の小規模化が進んだことから、「適正配置を進める」との町教育委員会の方針を受け、小学校の適正配置を推進するため、町小学校適正配置審議会を設置しました。

同審議会の会議は、これまで4回開催され、この経過については、ケーブルテレビや町広報紙を通じて、町民の皆さんにお知らせしてきました。

これまでの審議で、「理想的な教育環境を実現するため、現在の小学校5校を、できるだけ早く1校に統合すべき」との基本的方向が確認されたことから、今後は、答申書の取りまとめについての討議が進められること



になっており、町としては、この答申に基づき小学校の適正配置を推進していきます。

◆イメージキャラクターの制作

町では、これまで各種イベントなどを通じて、町の魅力を全国に発信してきましたが、よりアピール度の高い活動を展開するため、町のシンボルとなるような「イメージキャラクター」を制作することとし、本年1月12日から2月22日までの間、募集を行ってきました。

この結果、全国から365点の応募があり、去る2月26日、会津大学短期大学部の高橋延昌准教授を審査委員長とした審査会を開催し、現在、審査会で選定した作品の、町民の皆さんによる投票が行われているところ

です。この投票結果に基づき最優秀作品1点、優秀作品2点が選ばれることとなり、これらの作品については、今後、町が発行する各種印刷物への掲載や着ぐるみ等の制作による町のさらなる認知度のアップに活用していきます。

可決・承認された議案

■長期継続契約を締結することができると定める条例

○リース契約や保守契約など複数年度にわたる契約を締結することができる条例

■本町財産区管理会条例
○本町財産区の「議会制」を廃止し「管理会制」とする条例

■町職員の育児休業等に関する条例等の一部改正
○育児短時間勤務制度の新設に伴う関係条例の改正

■職員の給与に関する条例の一部改正
○労働基準法の改正による時間外勤務が1カ月60時間を超えた分について割増賃金を支払うための改正

■職員の特種勤務手当に関する条例の一部改正
○支給方法見直しのための改正

■町民バス運行条例の一部改正
○町民バス未運行地区の解消のための改正

■町立小学校及び中学校条例の一部改正
○休校中の尾野本小経沢季節分校及び群岡小徳沢分校を廃校するための改正

■平成21年度補正予算
○一般会計(第9次)、住宅団地造成事業特別会計ほか8特別会計

■平成22年度予算
○一般会計、工業団地造成事業特別会計ほか11特別会計

■辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定
○新たに平成22年度から26年度までの5カ年間の計画を策定

■栗市町村総合事務組合を組織する団体数の減少及び組合規約の変更
■人権擁護委員推薦への意見

■本町財産区管理委員の任命の同意
■副町長の選任の同意

○和田正孝さん(県より派遣)

■平成21年度補正予算
○一般会計(第10次)

■平成21年度補正予算
○一般会計(第10次)

■平成21年度補正予算
○一般会計(第10次)

■平成21年度補正予算
○一般会計(第10次)

■平成21年度補正予算
○一般会計(第10次)

小学校施設の耐震診断が完了

町教育委員会では、平成17年度から各小学校施設の耐震診断を年次計画で実施してきました。今年度、新郷小学校と奥川小学校の耐震診断が終了し、町内の小学校施設の耐震診断が完了しました。

今年度では、新郷・奥川両小学校の耐震診断の結果についてお知らせします。

耐震診断の判定については、Is値という建物の耐震性を判断するための数値（構造耐震指標）を基に、その数値の最も低い数値で耐震性のランクを判定します。

今年度実施した新郷小学校校舎の判定は、震度6強以上の振動及び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性のあるCランク、体育館は震度6強以上の振動及び

び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性は低い、施設機能が確保できないおそれのあるBランクと判定されました。

奥川小学校については校舎がCランク、体育館は震度6強以上の振動及び衝撃に対して倒壊または崩壊する危険性が高いDランクと判定されました。

この結果を受けて、町教育委員会では、町の宝である児童が安全にそして安心して学校生活を送れるように、昨年度に尾野本小学校に整備した緊急地震速報システムを今年度早い時期に、群岡小・新郷小・奥川小の3校に整備を図ることとしました。また、各小学校において防災訓練を徹底し、いつ起こるか分からない災害に対し、速やかに避難できる体制を確立していきます。

【問い合わせ先】

教育課学校教育係

☎45-2216



新郷小学校



奥川小学校

耐震診断結果

学校名	施設名	Is値	耐震性ランク	建築年
新郷小学校	校舎	0.452	C	昭和46年
	体育館	0.604	B	昭和49年
奥川小学校	校舎	0.462	C	昭和48年
	体育館	0.140	D	昭和50年

※Is値が低いほど当該施設の耐震性は低くなります。なお、国土交通省及び県では、安全の目安としてIs値を0.6以上としています。

おめでとう！新1年生

今年度町内の各小学校に入学する児童は、平成15年4月2日から平成16年4月1日までに生まれた42人です。
春からの小学校生活に小さな胸を躍らせ、元気に入学した児童たちを紹介します。

【敬称略】

◆野沢小学校

23人

自治区名

氏名

1町内

佐藤 飛鳥

5町内

橋谷田雅行

6町内

金子 佳優

9町内1

山崎 道長

9町内2

伊藤 大河

下小屋

船橋 健心

芝平

物江 夏花

西平

板垣 雪奈

堀越

恒吉 朋哉

大久保

鈴木 陽菜

堀越

笠間 萌

芝草

三留 綾華

堀越

相原 侑奈

堀越

二瓶 啓太

堀越

横山 翔大

堀越

藤田 陽香

堀越

清野 柚葉

堀越

佐久間 輝

堀越

齋藤 朱峰

大久保

小瀬 絢菜

牧

伊藤 那恋

◆尾野本小学校

8人

森野

井上 俊

水野 美知

徳田 竜太

鈴木 爽夏

大竹 柚希奈

平野 弘太

渡部 結奈

黒沢

長谷川 みちる

◆群岡小学校

8人

上野尻

佐藤 良

齋藤 心透

貝沼 希実

塚原 蒼

外島 央

白井 歩

波部 羽理

佐藤 紀陽

宝川

下野尻

白坂

八重窪

大川原 百華

武藤 樹里

堀

伊藤 莉穂



小学校ってどんなところ...？
(尾野本小学校1日体験入学)



各分野で活躍した児童生徒を表彰

平成21年度に各種コンクールや大会などで活躍した児童生徒の功績をたたえる町教育顕彰表彰式が、2月23日、町役場で行われました。

〔個人〕

※学年は受賞時

高橋 由輝くん(新郷小2年)

県空手道選手権大会優勝

高橋 晃樹くん(新郷小4年)

県空手道選手権大会優勝

長谷沼 大成くん(新郷小4年)

全国小中学生優秀作品コンクール
画の部努力賞

長谷沼 愛香さん(新郷小5年)

小学校読書感想文コンクール
審査会特選

青少年読書感想文全国コンクール
学校高学年の部入選

長谷沼 雅子さん(新郷小5年)

県下小中学校音楽祭(第3部創作)

銅賞

薄 俊平くん(新郷小6年)

県下小中学校音楽祭(第3部創作)

銅賞

齋藤 彩花さん(奥川小6年)

県児童作文コンクール準特選

若林 龍星くん(野沢小3年)

県読書感想文コンクール特選

佐藤 みなみさん(野沢小3年)

県空手道選手権大会2位

鈴木 香穂さん(野沢小4年)

民友函画コンクール最優秀賞

橋谷田 聡史くん(野沢小6年)

全日本卓球選手権大会福島県予選ベ
スト8

鈴木 颯太くん(尾野本小2年)

県空手道選手権大会2位

荒明 拓夢くん(尾野本小2年)

県児童作文コンクール特選

眞部 凜香さん(尾野本小3年)

県児童作文コンクール準特選

三瓶 千皓さん(尾野本小6年)

全国小学校陸上競技大会福島県予選

女子走り高跳び第6位

佐藤 未夢さん(群岡小2年)

全国書画展覧会書の部金賞

市橋 明香里さん(群岡小3年)

全国書画展覧会書の部金賞

高津 芽吹さん(群岡小3年)

全国書画展覧会書の部金賞

市橋 東磨くん(群岡小5年)

全国書画展覧会書の部特選

五十嵐 旬くん(群岡小6年)

全会津小学生リレーカーニバル男子

80mハードル第1位

全国書画展覧会書の部金賞

市橋 卓磨くん(群岡小6年)

全国書画展覧会書の部金賞

渡部 湧也くん(西会津中1年)

県空手道選手権大会優勝

新田 佳帆さん(西会津中1年)

県書きぞめ展毛筆の部書きぞめ奨励

賞

生方 歩高くん(西会津中1年)

県中学校体育大会水泳競技

男子1000m背泳ぎ第7位

男子2000m背泳ぎ第4位

長谷川 みゆきさん(西会津中2年)

県書きぞめ展毛筆の部書きぞめ賞

五十嵐 一樹くん(西会津中3年)

東北中学校水泳競技大会

男子50m自由形第8位

男子1000m自由形第8位

鈴木 芽生さん(西会津高3年)

国民体育大会(新潟国体)ボート競

技少年女子シングルスカル2位

全国高等学校総合体育大会ボート競

技少年女子シングルスカル3位

上野 早紀さん(喜多方東高3年)

国民体育大会(新潟国体)水泳少年

A女子平泳ぎ200m第4位

〔団体〕

新郷小学校

県下小中学校音楽祭(第3部創作)

学校賞

尾野本小学校

ソニー子ども科学教育プログラム努

力校賞

群岡小学校

花いっぱいコンクール花いっぱい

部(団体の部)県教育長賞

西会津中学校

中学生・高校生の科学・技術研究論

文野口英世賞(中学校共同研究の部)

優秀賞

西会津中学校

地球温暖化防止のための「福島議定

書」事業最優秀賞

西会津中学校特設水泳部

県中学校体育大会水泳競技

男子400mメドレーリレー第6位

男子400mリレー第7位

西会津高校放送部

NHK杯全国高校放送コンテスト全

国大会テレビドキュメント部門優良

賞

〔社会人等〕

和久井 正己さん(10町内)

水泳を通して本町社会体育の充実発

展に貢献。日本水泳連盟有功章受賞

町職員の人事異動

○副町長就任（4月1日付）



和田 正孝
(県より派遣)

【略歴】

中央大学法学部卒、43歳。
平成元年4月に県職員として採用され、県環境保全課、南会津行政事務所などを経て、平成20年4月より県企画調整課に勤務。

○退職（3月31日付）

- ▼長谷川文男（出納室）
- ▼佐藤久仁子（地域整備課）
- ▼伊藤一男（総務税政課）
- ▼横浜市へ復帰関口洋平（健康福祉課）

○異動（4月1日付）

- 【総務課】
- ▼参事（兼）課長伊藤要一郎（総務税政課）
- ▼課長補佐（兼）総務係長石川藤一郎（総務税政課）
- ▼行政係長渡部栄二（地域整備課）
- ▼財政係長矢部喜代栄（まちづくり政策室）
- ▼主査佐藤泰久（総務税政課）
- ▼主査橋谷田和弘（総務税政課）
- ▼主査荒明聡美（総務税政課）
- ▼主査小林和洋（総務税政課）
- ▼副主査伊藤千佳子（健康福祉課）
- ▼副主査二瓶晃典（総務税政課）
- ▼副主査二瓶晃典（総務税政課）
- ▼自動車運転手伊藤順一（総務税政課）
- ▼横浜市派遣小澤伸行（経済振興課）

【企画情報課】

- ▼課長杉原徳夫（地域整備課）
- ▼主幹（兼）情報政策室長（兼）ケーブルテレビ放送センター所長会田秋広（まちづくり政策室）
- ▼課長補佐（兼）企画政策係長渡部英樹（健康福祉課）
- ▼広報広聴係長鈴木洋祐（経済振興課）
- ▼情報政策係長岩淵東吾（地域整備課）
- ▼主査佐藤実（まちづくり政策室）
- ▼主査佐藤公輝（総務税政課）
- ▼副主査渡部和徳（総務税政課）
- ▼副主査飯嶋電太（まちづくり政策室）
- ▼副主査斎藤善行（町民情報課）

【町民税務課】

- ▼課長成田信幸（まちづくり政策室）
- ▼課長補佐（兼）町民生活係長斎藤俊二（町民情報課）
- ▼課長補佐（兼）税務係長長谷川浩一（総務税政課）
- ▼税務係長寺田悟（健康福祉課）
- ▼主任主査上野美子（町民情報課）
- ▼主査藤洋子（総務税政課）
- ▼主査山口隆志（総務税政課）
- ▼主査長谷沼充伸（経済振興課）
- ▼主査塚原一雄（総務税政課）
- ▼主査外島拓（町民情報課）
- ▼副主査本田誠治（経済振興課）
- ▼主事長谷川祐一（総務税政課）

【健康福祉課】

- ▼課長補佐（兼）福祉介護係長薄上亮一（総務税政課）
- ▼課長補佐（兼）健康支援係長伊藤善文（総務税政課）
- ▼西会津診療所事務長（兼）群岡診療所事務長（課長補佐職務昇格）渡部峰明（西会津診療所）
- ▼保健師長新田幸恵（健康福祉課）
- ▼福祉介護係長鎌倉康裕（健康福祉課）
- ▼西会津診療所看護師長（兼）群岡診療所荒井恵美子（西会津診療所）
- ▼群岡診療所（主任専門保健師）師田崎美紀子（にしあいつ福祉会派遣）
- ▼にしあいつ福祉会派遣伊藤孝子（健康福祉課）
- ▼町社会福祉協議会派遣斎藤淳

- （総務税政課）
- ▼主査佐藤美恵（地域整備課）
- ▼主査川口順子（教育課）
- ▼西会津中学校（兼）副主査伊藤雄一（経済振興課）
- ▼農業委員会事務局（主事渡部美由紀（横浜市派遣）

【商工観光課】

- ▼課長新田新也（経済振興課）
- ▼農薬委員会（兼）課長補佐（兼）商工観光係長五十嵐博文（経済振興課）
- ▼地域振興係長荒井克巳（総務税政課）
- ▼主査佐川勝美（教育課）
- ▼主査青津直子（経済振興課）
- ▼主査斎藤賢（地域整備課）

【農林振興課】

- ▼課長（併）農業委員会事務局長佐藤美恵子（経済振興課）
- ▼課長補佐（兼）農政係長玉木周司（町社会福祉協議会派遣）
- ▼林政係長平井克美（地域整備課）
- ▼農業委員会事務局次長（併）農林振興課佐藤教男（農業委員会）
- ▼併）経済振興課
- ▼主任主査五十嵐悦子（経済振興課）
- ▼主任主査高津典通（経済振興課）
- ▼主査上野静江（経済振興課）
- ▼主査船橋政広（経済振興課）
- ▼主査濱田千俊（教育課）
- ▼副主査斎藤俊一郎（町民情報課）
- ▼主査（併）農業委員会事務局物永毅（町民情報課）

【建設水道課】

- ▼課長酒井誠明（地域整備課）
- ▼課長補佐（兼）管理係長五十嵐和典（地域整備課）
- ▼課長補佐（兼）建設係長鈴木義孝（奥川支所）
- ▼上下水道係長野原竹夫（地域整備課）
- ▼主任主査長谷川賢司（地域整備課）
- ▼主任主査三瓶ひとみ（地域整備課）
- ▼主査佐藤栄作（町民情報課）
- ▼主査石川和典（地域整備課）
- ▼主査小柴芳成（地域整備課）
- ▼主査鈴木利博（地域整備課）
- ▼主査黒澤将幸（地域整備課）
- ▼主査栗原広（経済振興課）

- ▼主査薄一茂（地域整備課）
- ▼副主査五十嵐国幸（教育課）

【出納室】

- ▼会計管理者（兼）室長高橋謙一（教育課）

【教育課】

- ▼課長大竹享（町民情報課）
- ▼主幹（兼）公民館長田崎宗作（教育課）
- ▼公民館（兼）給食センター
- ▼課長補佐（兼）学校教育係長（兼）給食センター所長上野善弘（教育課）
- ▼生涯学習係長佐藤広悦（教育課）
- ▼主任主査高久孝仁（町民情報課）
- ▼主査武藤洋一（町民情報課）
- ▼副主査江川恵一（健康福祉課）

【奥川支所】

- ▼支所長平野健一（経済振興課）

☆新採用職員紹介☆



商工観光課副主査
尾坂 千尋
(横浜市より派遣)



建設水道課主事
藤原 正人
(屋敷)



町民税務課主事
西村 麻也
(3町内)



すこやかな生活を応援します

いきいきライフ

今日から運動を始めよう

～ウォーキングの基本～

楽しみながら

心と体の健康づくりを!

体力を維持し、健康増進するためには運動習慣が必要です。激しく体を動かす運動ではなく、楽しく、快適な調子で行える運動を選びましょう。

そこでおすすめるのが、人間の基本動作である「ウォーキング(歩くこと)」です。慣れてきたら、大また歩きや、坂道歩行、階段歩行を取り入れていきましよう。

準備運動と整理運動が大切

けがの予防やウォーキング後の疲労回復のために、準備運動と整理運動も合わせて行いましょう。

ふくらはぎを伸ばしたり、足腰の関節を回したり、屈伸を充分に行いましょう。



水分補給

運動をすると、汗をかいている感覚がなくても体内の水分が減り、脱水症状を起す確率が高まります。

20〜30分に1回、コップに半分くらいの水分をとりましょう。



ウォーキングを始めるその前に

◆薬を服用している方

主治医の指示・アドバイスを受けましょう。

◆腰痛・膝関節痛のある方

医師(整形外科)の診断を受けましょう。

注意!

運動の内容により、症状が悪化することがありますので、水中運動や筋力トレーニング(腹筋や背筋、太もも)をすすめられることがあります。

おすすめコース紹介

暖かくなるこの季節、ストレス解消をかねて、いつもと違ったコースを楽しんではいかがですか。

さゆり公園プール裏にウッドチップを敷き詰めたおおよそ300mのコースを整備しました。

ウッドチップには、適度な弾力があり、脚への負担が軽減されます。



<さゆり公園周辺図>



まちの話題



話し合いによる出戸型集落営農

県内で農業振興や地域活性化に取り組む営農団体をたたえる平成21年度豊かなむらづくり顕彰事業のむらづくり部門に「出戸集落協定管理組合」が選ばれ、3月18日に行われた優秀団体表彰式で、県知事及び福島民友新聞社から表彰されました。

同日、その受賞の報告に組合長の高橋市郎次さんと庶務の三瓶鉄江さんが町長室を訪れました。

出戸集落協定管理組合は「集落のことは集落自らが解決する」という考えに基づき、住民が意見を出し合い、機械の共同利用や集落女性グループによる有害鳥獣対策など、自主自立のむらづくり活動を行っており、その取り組みが評価され今回の受賞となりました。



最後の修了式

3月をもって閉所となる新郷保育所の最後の修了式が、3月25日に行われました。

今年度、保育を修了したのは、大川原百華さんと山崎道長くん、武藤樹里さんの3名で安部昭久所長から修了証書が手渡されました。

修了証書を受け取った3名の児童は、元氣よくお礼の言葉を述べ、楽しい思い出いっぱい保育所生活に別れを告げました。

また、残った4名の児童は4月から新しい仲間とともに群岡保育所へ通います。



祝！最優秀賞

3月2日、地球温暖化防止のための「福島議定書」事業で最優秀賞（知事賞）を受賞した西会津中学校を代表して、環境委員会の玉木あずき委員長らが町長室を訪れ受賞の報告をしました。

西会津中学校では、ゴミの分別や紙のリサイクル、光桐祭でのパネル展示による啓蒙など、環境問題に対してできることを地道に続けてきました。そのことが評価され、昨年の優秀賞に続き2年連続の受賞となりました。

子どもたちの安全を願って

3月12日、西会津ライオンズクラブ会長の橋谷田征喜さんと幹事の新田博美さん、会計の加藤隆夫さんの3名が町教育委員会を訪れ、来年度新入学児童に贈るランドセルカバーと西会津中学校に寄附する図書購入費を佐藤晃教育長に手渡されました。

ランドセルカバーの寄贈は、新入学児童が交通事故にあわずに、安全に通学できるようにライオンズクラブにより毎年行われています。

寄贈されたランドセルカバーは、同日中に町教育委員会から各学校に配布し、入学式の日に入学者児童に贈られました。

～学んだ成果を地域活動の中で活かそう～

新生涯学習振興計画を策定!!

町では、平成14年度に町生涯学習振興計画を策定し生涯学習を推進してきましたが、社会情勢の変化等により改訂が必要となったため、町総合計画が策定されるのと合わせ、その具体化と人づくり、まちづくり、地域づくりのための生涯学習推進という立場に立って本計画を策定しました。



チャレンジクラブ「和楽器体験」(野沢小)

生涯学習振興計画とは?

この計画は、生涯学習の推進を図り、生涯学習行政の基本方針となるものであると同時に、生涯学習関連事業を実施する関係機関・団体との連携をもとに、町民がそれぞれの立場で、自主的あるいは行政と一体となって生涯学習を進める際の指標となるものです。

町総合計画における位置づけ

総合計画の中で生涯学習の推進は、「こころ豊かな人を育むまちづくり」を担うことと位置付けられています。

計画期間

平成22年度から26年度までの5年間で

重点施策

①子育ての充実

町の将来を担う子どもたちが、健やかに成長できる環境づくりを学校、家庭、地域が一体となって進めます。

②学校教育の充実

「生きる力」を育てるため知、徳、体

のバランスのとれた子どもを育てます。

・学校、家庭、地域が連携し教育力の向上に努めます。

・家庭と保育所、小学校、中学校の密接な連携、円滑な接続に努めます。

③生涯学習の推進

・「人を集める講座、教室」から「人が集まる場所」に出向く講座、教室」を推進します。

・町民の皆さんと行政が一体となって事業を進めます。

・発表の場を充実させるとともに習得したものが地域で活かせるよう努めます。

④スポーツ活動の推進

・生涯スポーツの振興による健康づくりに努めます。

・各種スポーツ団体等の育成に努めます。

⑤芸術文化活動の推進

・新たな町の文化の創造と町民のプライドの創生を目指します。

・各地域に残る伝統文化の活性化に努めます。

・芸術文化の薫り高いまちづくりを進め芸術文化の振興に努めます。

生涯各期における生涯学習

①乳幼児期の生涯学習

・地域社会での自然体験や読み聞かせなどを進めて、子どもたちの豊かな心の育成など

②少年期の生涯学習

・規則正しい生活習慣の推進など

③青年期の生涯学習

・郷土の自然、歴史、文化の理解と継承など

④成人期の生涯学習

・学んだ成果を発表するだけでなく、さらに一歩進め、さまざまな地域活動の

中で活かせる環境の整備など

⑤高齢期の生涯学習
・高齢者の持っている豊かな経験、知識、技能が活用できる機会の拡充など

社会の要請に応える学習機会の充実

①個人学習の充実

・町民や地区の要請に応じた出前講座の推進など

②社会教育の充実

・指導者、ボランティアの育成や支援など

③家庭教育の充実

・学校や家庭、地域が連携、協力した子どもの育成など

④心豊かでたくましい児童生徒の育成

・町の良さを活かした自然体験、スポーツ体験の機会の充実など

⑤男女共同参画社会への対応

・男女平等、自立、共生について学習する機会の充実と意識の高揚など

⑥高齢社会への対応

・高齢者の人材活用促進と高齢者指導者の養成など

⑦ボランティア活動への対応

・学習してきた成果を活かしたボランティアとしての人材活用など

⑧生涯スポーツへの対応

・各種の教室や事業を開催し、気軽にスポーツやレクリエーションに親しむ機会の充実など

⑨国際化・情報化への対応

・国際感覚の養成のための学習機会や体験機会の提供など

⑩芸術・文化活動の充実

・伝統文化、民俗芸能等の伝承・育成など

冬の運動不足を解消!! スポーツで寒さを吹き飛ばせ

3月28日(日)、冬季間の運動不足を解消し、スポーツを通して地区の親睦を図ることを目的とした各種スポーツ行事を開催しました。

ゲートボール大会【野沢地区】

野沢地区では、12回を数えるゲートボール大会を屋内ゲートボール場「すばく西会津」で開催しました。

この大会には、17チーム183名が参加し、選手は真剣な面持ちで熱い戦いを繰り広げていました。

【大会結果】

- ◆優勝 芝草A
- ◆準優勝 8町内A
- ◆第3位 4町内A・6町内A



卓球大会【尾野本地区】

尾野本地区では、36回目となる歴史ある卓球大会をさゆり公園体育館で開催し、140名が参加しました。



【大会結果】

- ◆一般混合の部 優勝 萱本 準優勝 さゆりが丘
- ◆一般男子の部 優勝 上小島 準優勝 萱本
- ◆一般女子の部 優勝 萱本 準優勝 森野A
- ◆小学生の部 優勝 佐藤麻衣(出ヶ原) 準優勝 鈴木音杜(萱本)
- ◆総合優勝 萱本

子育てサークル ベビーマツサージ講習会を開催

子育てサークル「おいでおいで」では、3月11日(木)にベビーマツサージセラピストの佐治こす恵先生を講師に招き、ベビーマツサージ講習会を開催しました。赤ちゃんを裸にしてから、お母さんの手とオイルを温めて、子どもとコミュニケーションを取りながら施すこのマツサージは、便秘や夜泣き、脳の発達などに効果があります。

お母さんが歌を歌いながら、お腹、足とマツサージをすると赤ちゃんはとても、気持ち良さそうにしていました。

講習会後は、講師の佐治先生の手作りお菓子を食べながら、育児の悩みについて相談し合い、子どもだけでなくお母さんのストレス解消にもなったようです。



下野尻地区で出前講座

救命救急講座



公民館では、みなさんの自主的な生涯学習への取り組みについてお手伝いする出前講座を随時開催しています。

3月7日(日)には、下野尻地区の出前講座「普通救命講習会」を下野尻集会所で開催し35名が参加しました。

はじめに西会津消防署の署員から心肺蘇生法とAEDの操作方法などについて説明がありました。

その後、一人ずつ実際に人形を使っての体験を通して、緊急時の対応について学び、参加者は真剣に手順を覚えていました。

みんなの広場



伊藤 健一 さん

〔通 越〕

山形 正さん(3月号から)
◆メッセージ◆
山の会を通してまた飯豊山に登りたいですね。

あなたの趣味は？
登山

熱中していることは？
登山

あなたの特技は？
山菜&キノコ採り

自分を一言で表現するとしたら？
不器用な人間

あなたのモットーは？
失敗を恐れずチャレンジする

最近感動したことは？
スノーシューを履いて小杉山から飯谷山に登り、柳津町（こまね）の野老沢へ縦走したこと

これからやってみたいことは？
残雪期の飯豊登山

次の方を紹介してください。
T・Nさん(呼賀)



あなたの宝物は？
「二昨年のいいでの集いのときの切合小屋でのスナップ」
「横のつながりを感じています」

こすもす俳句会

文

芸

白さぎの片足立てて雪解川

遠藤せつ子(喜多方市)

朝日射す異国の人の春シヨール

斎藤フミ子(四町内)



春の月うるほふ星に距離を置き

斎藤五早男(上野尻)

旅先や河津桜の散りはじむ

渡部 春枝(森野)

歩道橋渡る気持ちの起きて春

星 勢津子(七町内)

聞いて！わたしの夢

今月から新しく「聞いて！わたしの夢」をスタートします。このコーナーは西会津中学校の生徒の皆さんに、自分の想いを描いている夢や目標などを語っていただくコーナーです。今月は、長谷川史佳さん(3年・生徒会長)に目標を語っていただきました。

「僕の目標は、先輩方が築きあげた西会津中学校を九代目会長として守り、そして創りあげ、後輩たちへ引き継ぐことです。」

この目標を持つようになったきっかけを尋ねると

「僕も先輩たちのようになりたいと思ったからです。僕から見た先輩方の姿はいつもかっこよくて、一人ひとりが自覚を持ち、先生から言われる前に行動していた姿はいつも頼もしかったので、僕も先輩たちのようになりたいと思うようになりました。」

と教えていただきました。

目標に向かって努力していることは「自分から率先して動くことです。僕が皆の手本になればそれを見て皆ができてくれるので、そういうところの一つひとつが自分の目標につながってくると思います。生徒会に入った理由は、誰かのためになりたくて皆が楽しいと思える学校にしたいと思って入ったので、自分も生徒会の仕事にやりがいがあります。」とのことでした。

最後に未来の自分に対して「今どんなことをしていますか？どんな仕事について、どこで働いているか分からないけど、生徒会で働いた日々はぜったい自分のためになっっていると思うので、自信を持って一歩前へ踏み出して、苦しいときや楽しくないときもあると思うけど、皆で過ごした楽しい日々などを思い出してこれからも頑張ってください。」と語っていただきました。



愛称募集中



西会津町の
イメージキャラクター

西会津町のイメージキャラクターにふさわしい、「親しみやすく、印象に残る、個性的な」愛称を募集しています。

募集期間：～4月22日（木）まで

※応募方法などの詳細は、先日配布したチラシ、または町ホームページをご覧ください。

【問い合わせ先】

企画情報課企画政策係 ☎45-4536

おしらせ



広報に「あいづ」を
お届けしています

町では、町外にお住まいの方にも町の情報や話題を提供するため、毎月「広報にしあいづ」をお届けしています。

皆さんの親戚や知人の方など、購読を希望される方は、次のところに申し込みください。なお、購読料は郵便小為替でお送りください。

◆購読料

年間2,000円(12ヵ月分)

【申し込み・問い合わせ先】

商工観光課地域振興係

☎45-2213

トータルケア修学資金を
お貸しします

町では、保健師、理学療法士、介護福祉士などを目指し、修学または修学しようとしている方のうち、経済的理由により援助が必要な方に対して、予算の範囲内で修学資金をお貸ししています。

◆対象職務

保健師、理学療法士、作業療法士、介護福祉士、社会福祉士、精神保健福祉士、管理栄養士

◆対象者

・町内に住所がある方
・修学のために転出した方
・町内の高校を卒業した方

◆貸与条件

①監査庁の認可を受けた学校、養成施設または養成所に在学する方

②学業優秀であること

③他機関から修学資金を借りていない方

◆修学資金

月額36,000円以内（無利子）

◆貸与期間

学校等を卒業する月までの間

◆償還金額

月額10,800円（月賦または半年賦の均等払い）

◆償還期間

13年4ヵ月以内（償還の開始

時期は、学校等を卒業したとき）

【申し込み・問い合わせ先】

健康福祉課国保医療係

☎45-2214

緑の募金にご協力を

4月1日から5月31日まで、緑の募金を実施しています。

森林は澄んだ空気と清らかな水をつくり、動植物だけでなく私たちの生活に潤いと安らぎを与えてくれる共通の財産です。皆さんから寄せられた募金は

公共施設の緑化や自然とのふれ合い事業など、緑豊かな潤いのあるまちづくりに活用されます。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

◆お問い合わせ先

農林振興課林政係

☎45-4531

納税は期限内に！

所得税と個人事業者の消費税の振替納税（振替）日は、次のとおりです。

□座振替にならなかつた場合は、延滞税が加算されますので、振替日の前日までに、忘れずに預金残高の確認をお願いします。

◆所得税

4月22日（木）

春の全国交通安全運動

4月6日（火）～15日（木）

「手を上げる
可愛い笑顔に
待つ笑顔」

- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 自転車の安全利用の推進
- 飲酒運転の根絶

◆個人事業者の消費税

4月27日（火）

【問い合わせ先】

喜多方税務署管理徴収担当

☎0241-22-5051

山火事を防止しましょう

4月10日から5月9日までは山火事防止強調月間です。次の点に注意して、皆さんで山火事を防止しましょう。

◆枯れ草等のある火災の起こりやすい場所では、たき火をしない

◆たき火等、火気使用後にその場所を離れるときは、完全に消火する

◆強風時および乾燥時には、たき火や火入れをしない

戸籍の窓口

■平成22年3月1日現在		<前月比>
人口	7,944人	-22人
男	3,820人	-4人
女	4,124人	-18人
世帯	2,879世帯	-14世帯

■2月受付分<敬称略>



お誕生おめでとう

齋藤 煌介くん 賢・美香	尾登
渡部 昊くん 有希・美子	上小島
野原 陸くん 勇一・沙織	上小島

お悔やみ申し上げます

小島 哲夫(87) ヨシ子 夫	5町内
田崎 剛(74) 幸也 父	5町内
佐藤 アキノ(90) 幸助 妻	6町内
岩原 一(88) 稔 父	7町内
渡部 智文(45) 智恵 子	萱本
齋藤 ミヨシ(88) 良明 母	山口

【お詫びと訂正】

3月号の戸籍の窓口欄お悔やみ申し上げますで、佐藤ヤイさんと一友さんの続柄が「祖母」となっていますが、正しくは「母」です。

お詫びして訂正します。

4月の納税等

- 水道料金・下水道料金
- ケーブルテレビ使用料
- インターネット使用料
- 納期限 **4月12日(月)**
- 固定資産税第1期
- 軽自動車税
- 納期限 **4月30日(金)**

今月の心配ごと相談日

- ◆日時 4月7日(水)
27日(火)
午前9時~正午
- ◆場所 老人憩の家
- ◆電話 45-4259

休日当番歯科医(4月)

日	地区	医療機関名	電話番号
4(回)	喜多方市	村澤歯科医院	0241(27)3001
	会津若松市	高島歯科医院	0242(22)2539
11(回)	猪苗代町	長谷川歯科医院	0242(62)2525
	会津若松市	高島慎二歯科医院	0242(27)7557
18(回)	喜多方市	松崎歯科医院	0241(24)4221
	会津若松市	高橋歯科医院	0242(28)4363
25(回)	会津取下町	中島歯科医院駅前診療所	0242(83)9292
	会津若松市	玉川歯科医院	0242(26)6600
29(休)	喜多方市	宮城歯科医院	0241(22)7454
	会津若松市	筒井歯科医院	0242(26)8371

※休日当番医・歯科医は変更になる場合があります。受診の際は、電話で確認するなどして受診してください。

4月の西会津診療所土曜診療日

4月3日(第1週) 受付時間11時まで
17日(第3週) " "
西会津診療所 ☎45-4228

休日当番医(4月)

日	地区	医療機関名	電話番号
4(回)	喜多方市	佐原病院	0241(22)5321
		鳴瀬病院	0241(24)3333
	会津若松市	白虎ファミリークリニック	0242(37)7866
		佐藤病院	0242(26)3515
11(回)	喜多方市	県立喜多方病院	0241(28)2181
		福田耳鼻咽喉科醫院	0241(24)4187
	会津若松市	加藤内科小児科医院	0242(27)2732
		わたなベクリニック	0242(24)0506
18(回)	喜多方市	小野病院	0241(22)0414
		藤井医院	0241(23)0023
	会津若松市	吉田内科	0242(27)0537
		いとう子どもクリニック	0242(27)4601
25(回)	喜多方市	有隣病院	0241(24)5021
		内科消化器科みつはし医院	0241(21)1311
	会津若松市	渡辺脳神経クリニック	0242(39)6060
		森田小児科医院	0242(27)7686
29(休)	喜多方市	佐原病院	0241(22)5321
		三浦クリニック	0241(22)0293
	会津若松市	わかふインターベジションクリニック	0242(32)1558
		町渡小児科アレルギー科医院	0242(25)5515
		えんどうクリニック	0242(33)0700

編集後記

今回の機構改革で4月から役場の組織が大きく変わりました▼広報紙もこれまでの総務課政課から企画情報課へ担当課が変わりましたが▼課は変わりましたが引き続き広報紙を担当させていただきます▼引き続き広報紙を担がせていただくことになりましたので、よろしくお願ひします▼より身近な広報紙、更に読みやすい広報紙を目指してまいります▼皆さんからの貴重なご意見・ご感想をお待ちしています。